

新年

あいさつ



— 自立10年の検証の年 —

関川村長 平田大六

あけましておめでとうございます。
2013年は関川村として、いろいろな
「節目（ふしめ）」となる年です。

誕生して60年目になる関川村が、市町村
合併せず自立の道を歩みつづけて10周年で
す。当初は、手さぐりの部分もありました。
自立10年、現在あるのは、村民の皆さまの
ご理解とご協力によるものであり、感謝い
たしております。その目標をかかげ、計画
やシミュレーションを重ねました。本年は
その自立を検証する年にしたいと考えてお
ります。

「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」が、
若い人たちの力で創造されてから25周年を
迎えました。昨年5月、お招きを受け会津
若松市でパレードに参加しました。多くの
村民の皆さまに向いていただきありがと
うございました。関連した大イベントを今
秋へび年の10月、関川村で開催したいと準
備をはじめました。「全国まつりサミット
in関川村」です。全国から集まります。村
上市、胎内市など近隣の皆さまにもご協力

をよびかけています。予算も必要です。村
民の皆さまをはじめ、議会のご理解をお願
い申し上げます。

首都圏を中心とした関川村人会、いで湯
のせきかわふる里会が、それぞれ30周年を
迎えました。ふるさと納税や物産購入、関
川村PRなどで、助けていただいております。
国際ボランティア学生協会（IVUS
アイビュース）の学生の方々も訪村されて
10年になります。自立の関川村を助けた
という目的で訪村をつづけています。本年
は雪おろしボランティアに挑戦いただく予
定です。

生活基盤でもある、国道290号と11
3号鷹ノ巣道路の改修、産業基盤である女
川地区・霧出地区の土地改良事業などを、
国や県にお願いをつづけ、それが目に見え
る年になりそうです。若者定住のための住
宅「第2期メゾン下関」は春から入居が可
能になります。

新しい年が、皆さまにとりまして、よい
年になることを願いたします。

謹賀

年頭のご



— 巳年に期待 —

関川村議会議長 高橋 八 男

村民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を村民の皆さまとともに迎えることができ大変うれしく思います。新しい年が関川村に繁栄をもたらす素晴らしい年になりますよう心から願っております。

景気回復のため、国はさまざまな施策を講じておりますが、世界の政治・経済は依然、混沌としており先行きの不透明な状態です。国内外の情勢をみましても、竹島・尖閣諸島の領有権をめぐる中国・韓国の侵犯問題、環太平洋経済連携協定（TPP）加入問題、米軍輸送機オスプレイ配置問題等、わが国全体また、村においても一日も早い解決を望みたいところであります。

前総理がTPPへの参加表明をいたしました。参加した場合、農業村であるわが村は壊滅状態になり、断固反対し参加阻止しなければなりません。少子高齢化、日本一高い介護保険料、長引く景気の低迷等さまざまな課題に直面し、村づくりそのものが大きく変化してきております。

地方を取り巻く環境はますます多難であり、その舵取りも厳しいものがあります。「小さくてもキラリと光るせきかわむら」を指し、第五次総合計画に基づいた二十一世紀のむらづくりが着々とすすめられ、村民生活に密着したさまざまな諸施策も着実に遂行されています。現在、若者向け共同賃貸住宅「メゾン下関」を6戸増設中で、春に入居できる予定です。また、10月中旬には、全国まつりサミットが関川村で開催される予定で、2万人以上の観客が予想されています。

われわれ村議会といたしましても、時代を見据えた情勢分析に力点を置きながら、村民皆さまの求める効率の良い行政を念頭に村執行部と互いの知恵を出し合いながら村民参加の村政運営に努力していく所存であります。多難な財政状況、依然として厳しい生活環境ではございますが、村民の更なるご支援を頂きますようお願い申し上げます。この一年が皆さまにとって輝かしいものでありますようご祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。